

令和2年7月16日

運営協議会委員各位

学校運営協議会会長 首藤 規康

令和2年度 第1回高森東学園学校運営協議会会議録

下記のとおりご報告申し上げます。

記

1. 日時：令和2年7月15日（水）19：00～
2. 場所：高森東学園2棟会議室
3. 出席者等  
運営協議会委員12名 欠席（浅川、甲斐富、吉良山、渡辺）  
佐藤教育長、甲斐地域人権教育指導員、田中地域学校協働コーディネーター、植田係長、  
教頭2名、高森東学園CS担当職員、 計8名
4. 議題
  - 1 開会
  - 2 学校運営協議会委員委嘱状交付
  - 3 高森町教育長あいさつ  
昨年度意見より委嘱期間の変更があっている。  
学校運営協議会の設立＝コミュニティスクール。  
コロナ禍における学校運営の課題と実践および、集中豪雨による被害について。  
東学園が児童生徒数39名でスタートした。
  - 4 自己紹介
  - 5 学校運営協議会規則・東学園学校運営協議会要項等の確認  
学校運営の基本方針を確認するなど本日の会議の内容説明  
本年度における、1年間を通じた本会議の内容及び活動等の説明  
学校経営方針の承認、教職員の任用に関する意見集約、学校評価  
任期は1年間とする（本年6月から来年5月まで）  
会長・副会長の選出
  - 6 高森町教育委員会より  
「コミュニティスクール2018」8ページ地域学校協働本部と学校運営協議会はどう一体的に推進していけばいいか。社会の変化において学校だけでは行えない。地域学校協働活動の総括を田中先生がつとめ、東学園と中央学園のつながりをはかる。社会教育の流れの中に家庭、就学前、学校がある。地域と学校が協働していく上で非常

に重要で、社会教育と連携していくべきである。学校運営協議会が持っていた部分を地域学校協働本部で担っていくことになる。

委員さん方は、これまで通り、地域と学校をつなぐ活動を続けてもらえばありがたい。

## 7 会長・副会長の選出

会長に首藤規康、副会長に白石豊和、工藤智宏を置く

## 8 議事

### (1) 高森東学園 学校経営方針の概要説明 (榎田)

別紙資料

### (2) 質疑

3月から6月までの休校時における子供たちの授業の進捗はどうか？ (工藤)

⇒遠隔により130時間行った。40日授業ができなかった分25日は遠隔授業で補うことができた。(田上)

コロナによる運動会、文化祭、修学旅行はできるのか。(城井)

⇒6年生修学旅行については、7月に実施する。ただし直前までわからない。キャンセル料の発生もありうる。運動会については、9月を逃してはもうできないであろう。修学旅行だけは延期してでも実施したい。(榎田)

### (3) 承認

### (4) 昨年度活動報告

### (5) 昨年度収支報告

### (6) 学校運営協議会の目標

令和2年度「地域とともにある学校づくり～地域の人をもっと学校に～

ICTを活用しながら。」

今年は、地域の人を呼ぶことは厳しいが、TPCや遠隔、ICTを使って、学校のため子供たちのために情報を発信してもらうことによって、子供たちと地域のつながりを深めることができるのではないか。(田上)

ICTを使った遠隔授業は、実際に子供の様子を見て本当に良かった。こうした技術を地域とのつながりに用いることで、コロナ禍を乗り越える取り組みができるのでは。(首藤)

遠隔で学校を支えることもできるだろうし、地域の方をもっと学校につなげることもできるだろう。(田中)

### (7) 開催回数・開始時刻について (事務局)

今年度も年5回19時から行う予定。

開催月は、7月(本日)、10月、12月、2月、4月

(8) その他

なし

9 連絡事項

○年間行事について

別紙参照

○学校公開日について

毎年参観と学校の教職員との情報交換会を実施していたが、本年度は中止。

学校運営協議会の委員さん方も安心安全メールの登録をして頂くとありがたい、

それによって学校からの連絡がすべて届くようになる。

10 閉会

以上